



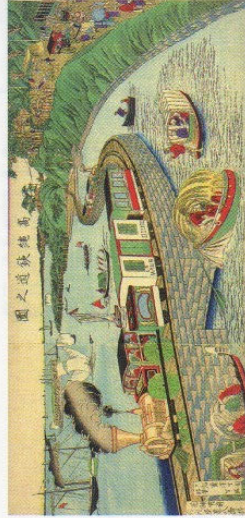
「交通博物館のあゆみ」

交通博物館は、陸・海・空さまざまな乗り物の実物や模型を集めた交通の総合博物館です。鉄道や自動車、船、航空機など、交通全般に渡ってそのメカニズムや歴史・未来について学べるようになっていきます。

1921年（大正10）、鉄道開業50年を記念して東京駅の北側高架下に「鉄道博物館」として開館したのがはじまりです。現在の場所には1936年（昭和11）に新設、戦後「交通博物館」となりました。現在は東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）の企業博物館として、交通をテーマとした展示や催し物の開催、貴重資料の公開などを行っています。

「日本の鉄道とはじめ」

日本で最初の鉄道（新橋～横浜間）が開業したのは1872年（明治5）のこと、開業日の10月14日は、現在は「鉄道の日」として親しまれています。新橋～横浜は約29km、歩いて半日ほどかかっていた距離を汽車は53分で走り、当時の人々を驚かせました。開業の頃の運賃は、上等1円12銭5厘、中等75銭、下等37銭5厘でした。下等の運賃でそばを70杯くらい食べられたので、当時ではかなり高価な乗り物であったといえます。

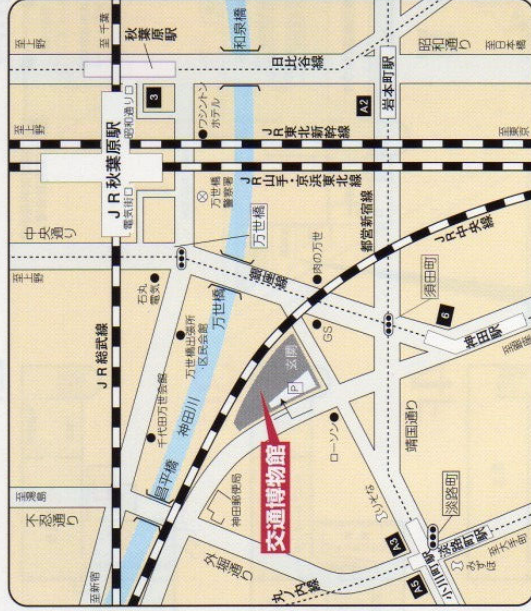


高橋鉄道之図

表紙写真：【上】1号機関車（重要文化財・鉄道記念物）
【左下】国鉄バス第1号車（鉄道記念物）
【右下】アンリ・アルマン・職（上）とベル47D型ヘリコプター（下）

交通博物館 INFORMATION

- ◆開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
- ◆入館料：一般＝大人**310円** 小人（4才以上中学生まで）**150円**
団体＝大人**250円** 小人（3才以上）**120円**（団休は20名以上、要予約）
- ◆交通：JR線…秋葉原（電気街口）・神田（北口）・御茶ノ水（聖橋口）
地下鉄…小川町（都営新宿線）・淡路町（丸の内線）・
神田（銀座線）・秋葉原（日比谷線）
- ◆休館日：●月曜日（国民の祝日、振替休日の場合は開館し、火曜日休館）
●年末年始12月29日～1月2日
- ◆特別開館：（期間中は休まず開館）
○新年（1月3日～7日）
○春休み期間（3月26日～4月6日）
○ゴールデンウィーク（4月29日～5月5日）
○夏休み期間（7月21日～8月31日）
○都民の日（10月1日）
○鉄道旬間（10月11日～20日）



ホームページ <http://www.kouhaku.or.jp>

F101-0041 東京都千代田区神須田町1-25
TEL.03-3251-8481（代）

乗り物いっぱいの見どころ
ミュージアム
見どころ
交通博物館
TRANSPORTATION MUSEUM

